

# 第2回 広島肝臓プロジェクト研究センター シンポジウムのご案内

**【日 時】 平成 18 年 6 月 16 日 (金)**  
**12:30 ~ 18:30**

**【場 所】 広島大学廣仁会館 大会議室**

共催／広島肝臓プロジェクト研究センター・三菱ウェルファーマ(株)  
後援／カナダ大使館・カナダ政府広島通商事務所

# <プログラム>

【開会のあいさつ】

広島肝臓プロジェクト研究センター長 茶山 一彰

【一般演題】 12:30 ~ 15:30

## セッション I 「NASH」

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 大段 秀樹 先生  
広島大学大学院分子病態制御内科学 兵庫 秀幸 先生

### 1. 当施設におけるNon-alcoholic steatohepatitis (NASH)の現状:主に臨床的見地から

大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学<sup>1)</sup>、同器官構築形態学<sup>2)</sup>、同病理病態学<sup>3)</sup>  
藤井 英樹<sup>1)</sup>、音川 公治<sup>1)</sup>、木下 幸治<sup>2)</sup>、志賀 亮子<sup>2)</sup>、仲谷 和記<sup>2)</sup>、  
池田 一雄<sup>2)</sup>、伊倉 義弘<sup>3)</sup>、坂口 浩樹<sup>2)</sup>、関 守一<sup>2)</sup>、河田 則文<sup>2)</sup>

### 2. NASH 肝組織での鉄沈着と損傷赤血球貪食との関連

大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学<sup>1)</sup>、同器官構築形態学<sup>2)</sup>、同病理病態学<sup>3)</sup>、同細胞情報学<sup>4)</sup>  
音川 公治<sup>1)</sup>、木下 幸治<sup>1)</sup>、藤井 英樹<sup>1)</sup>、志賀 亮子<sup>2)</sup>、仲谷 和記<sup>2)</sup>、  
池田 一雄<sup>2)</sup>、伊倉 義弘<sup>3)</sup>、羽藤 文彦<sup>4)</sup>、河田 則文<sup>1)</sup>

## セッション II 「肝 癌」

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 板本 敏行 先生  
広島大学大学院分子病態制御内科学 高橋 祥一 先生

### 3. レチノイン酸による肝発癌抑制における鉄代謝関連遺伝子異常の意義

鳥取大学大学院遺伝子医療学  
土谷 博之、汐田 剛史

### 4. インターフェロン a-2b/ $\beta$ 、ビタミン K2、EGFR 阻害剤、 選択的 COX-2 阻害剤の肝癌細胞増殖抑制と抵抗機序

鳥取大学医学部機能病態内科学  
岡野 淳一、松本 和也、永原 天和、村脇 義和

### 5. 肝細胞癌に対する肝臓内 NK 細胞の役割

広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学  
石山 宏平、大段 秀樹、大平 真裕、満田 裕、井手 健太郎、田中 友加、志々田 将幸、  
伊禮 俊充、田原 裕之、田代 裕尊、板本 敏行、浅原 利正

## セッション III 「肝炎ウイルス」

座長：広島大学大学院分子病態制御内科学 教授 茶山 一彰 先生  
広島大学大学院分子病態制御内科学 今村 道雄 先生

### 6. 全長 HCV RNA 複製細胞システムを用いた抗 HCV 剤の探索および活性評価

岡山大学大学院腫瘍制御学講座分子生物学  
池田 正徳、加藤 宣之

## 7. 鉄負荷 HCV トランスジェニックマウスにおける肝発癌機構の解析

山口大学消化器病態内科学<sup>1)</sup>、同基礎検査学<sup>2)</sup>、社会保険下関厚生病院<sup>3)</sup>

古谷 隆和<sup>1)</sup>、日野 啓輔<sup>2)</sup>、奥田 道有<sup>1)</sup>、仁科 惣治<sup>1)</sup>、日高 勲<sup>1)</sup>、山口 裕樹<sup>1)</sup>、  
是永 匡紹<sup>1)</sup>、沖田 極<sup>3)</sup>、坂井田 功<sup>1)</sup>

## 8. HCV replicon 細胞を用いたミトコンドリア機能解析

山口大学大学院消化器病態内科学<sup>1)</sup>、山口大学基礎検査学<sup>2)</sup>、小野田市民病院<sup>3)</sup>、

岡山大学大学院医歯学総合研究科分子生物学講座<sup>4)</sup>

是永 匡紹<sup>1)</sup>、安藤 美恵<sup>2)</sup>、原 裕一<sup>3)</sup>、池田 正徳<sup>4)</sup>、加藤 宣之<sup>4)</sup>、日野 啓輔<sup>2)</sup>、坂井田 功<sup>1)</sup>

## 9. HCV 感染に関与する宿主因子の探索

東レ 医薬研<sup>1)</sup>、国立感染研ウイルス第二部<sup>2)</sup>

赤澤 大輔<sup>1)2)</sup>、伊達 朋子<sup>2)</sup>、森川 賢一<sup>2)</sup>、村山 麻子<sup>2)</sup>、加賀 美奈子<sup>2)</sup>、脇田 隆字<sup>2)</sup>

## 10. HCV レプリコン増殖細胞における細胞膜脂質の役割

山梨大学第1内科

雨宮 史武、前川 伸哉、榎本 信幸

## 11. キメラマウスを用いた肝炎ウイルス感染モデル

広島大学大学院分子病態制御内科学<sup>1)</sup>、広島県産業科学技術研究所 知的クラスター創成事業 吉里プロジェクト<sup>2)</sup>、

広島大学大学院理学研究科<sup>3)</sup>

今村 道雄<sup>1)</sup>、平賀 伸彦<sup>1)</sup>、立野 知世<sup>2)</sup>、吉里 勝利<sup>2)3)</sup>、茶山 一彰<sup>1)</sup>

## セッションIV 「培養、その他」

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 教授 浅原 利正 先生

知的クラスター創成事業 吉里プロジェクト 立野 知世 先生

## 12. 実用化を目指したバイオ人工肝臓の開発

岡山大学大学院消化器腫瘍外科

山本 剛、小林 直哉、湯浅 荘司、陳 勇、Alejandro Soto-Gutierrez、Nalu Navarro-Alvarez、  
Jorge David Rivas-Carrillo、田中 紀章

## 13. ブタ全肝からの機能的な肝細胞分離の検討

岡山大学大学院消化器腫瘍外科

湯浅 荘司、小林 直哉、山本 剛、陳 勇、Alejandro Soto-Gutierrez、Nalu Navarro-Alvarez、  
Jorge David Rivas-Carrillo、田中 紀章

## 14. ヒト肝細胞キメラマウスの医薬品開発への応用

広島県産業科学技術研究所 知的クラスター創成事業 吉里プロジェクト<sup>1)</sup>、(株)フェニックスバイオ<sup>2)</sup>、

広島大学大学院理学研究科<sup>3)</sup>

立野 知世<sup>1)</sup>、鶴頭 理恵<sup>1)</sup>、片岡 美穂<sup>1)</sup>、山崎 ちひろ<sup>1)</sup>、立花 亜里<sup>1)2)</sup>、吉里 勝利<sup>1)3)</sup>

15:30 ~ 15:40 休憩

### 【教育講演 1】 15:40～16:30

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 教授 浅原 利正 先生

#### 【マウス肝臓発生過程における類洞の形成と肝細胞分化】

静岡大学理学部生物地球環境科学科 教授 塩尻 信義 先生

### 【教育講演 2】 16:30～17:20

座長：広島大学大学院分子病態制御内科学 教授 茶山 一彰 先生

#### 【C型肝炎ウイルス複製の制御】

京都大学ウイルス学研究所がんウイルス研究部門 教授 下遠野 邦忠 先生

17:20～17:25 休憩

### 【特別講演】 17:25～18:25

座長：広島大学大学院理学研究科 教授 吉里 勝利 先生

#### 【Infection and proliferation of human hepatitis viruses in mice whose hepatocytes are replaced with human hepatocytes】

Prof. Norman M. Kneteman

Surgical-Medical Research Institute, Department of Surgery, University of Alberta

### 【おわりに】

広島大学大学院理学研究科 教授 吉里 勝利 先生

本シンポジウムは、厚生労働科学研究費による補助を得ています

※ 研究会終了後、中会議室にて意見交換会を予定しております